

レジストリオペレータ 向けのオペレーション ハンドブック

バージョン 2.0
2023年12月1日



目次

I. 概要	3
ようこそ.....	3
本リリースの改訂事項.....	4
ドメイン名業界のエコシステム	4
II. レジストリオペレータへのインタフェース.....	5
グローバルドメインと戦略（GDS）	5
ICANN のコンプライアンス部門.....	6
レジストリオペレータ向け組織.....	6
III. 継続的レジストリ運用.....	7
IV. 便利なツール、レジストリリソース、および追加情報.....	8
便利なツール	8
icann.org のレジストリオペレータ向けのリソース	9
追加情報.....	10
V. レジストリオペレータの義務	11
継続的な義務	11
毎日の義務	14
毎週の義務	14
毎月の義務	14
四半期ごとの義務	15
毎年の義務	15

この『レジストリオペレータ（RO）向けのオペレーションハンドブック』は、一般的な教育および情報提供のみを目的として提供されるものであり、基本的なレジストリ契約やポリシーにより規定されるレジストリオペレータの権利、職務、責任、または義務を変更、改造、修正、または補完することを目的としていません。この『RO 向けのオペレーションハンドブック』が、基本のレジストリ契約の代替として機能することはありません。この文書は、概要を提供するものであり、基本レジストリ契約の義務または権利を最初に確認することなく、この『RO 向けのオペレーションハンドブック』の情報に基づいて行動したり依存したりするべきではありません。この『RO 向けのオペレーションハンドブック』に含まれる情報を、ICANN による法的助言として見なさないものとします。また、ICANN は、レジストリオペレータによるこの『RO 向けのオペレーションハンドブック』の使用または依存を原因として、またはこれに関連して生じる、間接的、特殊、偶発的、懲罰的、または結果的な、利益の損失を含むいかなる損害に対しても、法的責任を負わないものとします。

I. 概要

ようこそ

レジストリオペレータには、ジェネリックトップレベルドメイン (gTLD) のライフサイクルにおける各段階で多くの義務が発生します。『レジストリオペレータ向けのオペレーションハンドブック』（旧称『GDD 一般オペレーションハンドブック』）は、当初、.BRAND TLD レジストリオペレータ向けのリソースとして[ブランドレジストリグループ \(BRG\)](#) と協力して開発されました。開発後、この情報はすべてのレジストリオペレータにとって有用となることが明らかになりました。このハンドブックは、[仕様 13](#) を含む[基本レジストリ契約](#)に規定されている義務を履行するために必要な日々のレジストリ運用に関連する概要情報を提供することを目的としています。このハンドブックを使用する際は、必ずサービスとリソースに関する追加情報へのリンクをクリックしてください。このドキュメントを有用なツールとしてご活用いただければ幸いです。基本レジストリ契約に関連しない gTLD については、このハンドブックに記載されている内容と異なる場合がありますので、各レジストリ契約の記述を参照してください。

ICANN 組織は、gTLD の継続的な運用を支援し、できるだけ円滑に運用できるように準備しています。『オペレーションハンドブック』についてのフィードバックをぜひお願いします。ご提案やご意見を globalsupport@icann.org に電子メールで送信してください。また、件名には「Operations Handbook for Registry Operators Feedback」と記載してください。

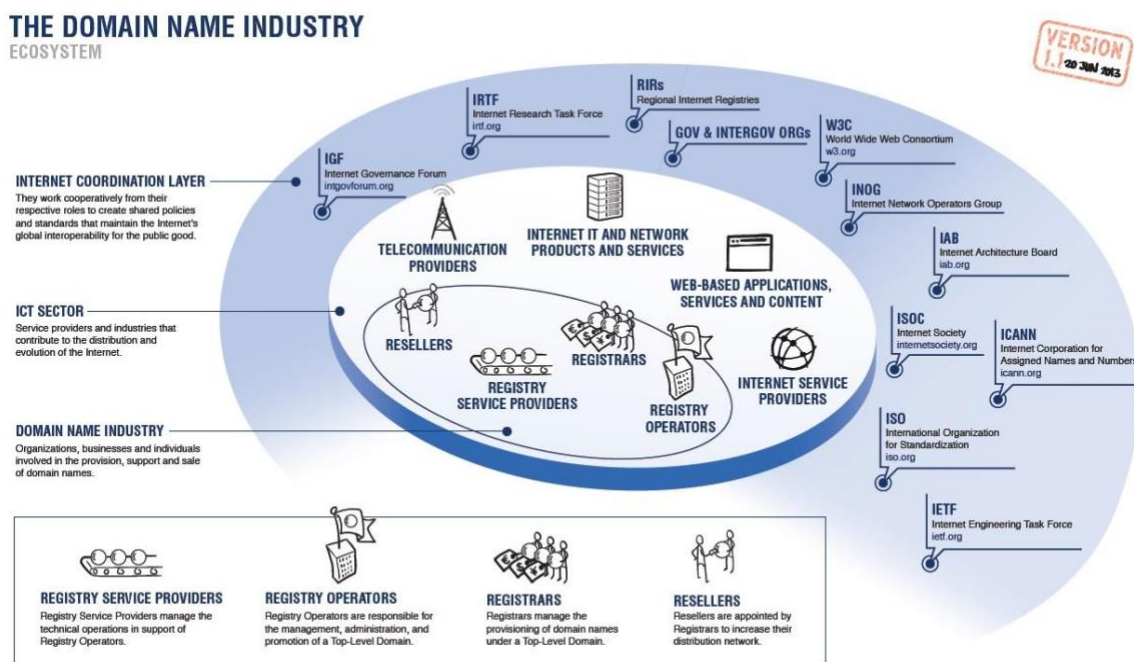
本リリースの改訂事項

次の表は、『オペレーションハンドブック』のバージョン1.2からの更新事項です。

更新	備考
IDN テーブル	IDN テーブル：更新と公開サービスが導入されました。
RDAP	登録データの発行に関する義務が、2023年の基本レジストリ契約の包括的修正案を反映するために更新されました。

ドメイン名業界のエコシステム

以下の図 (<https://www.icann.org/news/multimedia/163> を参照) は、ドメイン名業界のエコシステムに関するさまざまなステークホルダーを示しています。中心の円には、レジストラ、レジストリサービスプロバイダ、および再販業者と共にレジストリオペレータが位置します。



This graphic is a living document, designed to provide a high level view of the relationship between the different parties of the Domain Name Industry. It is for illustrative purposes only and is not intended to be a definitive guide. Some of the names of the documents may vary. Please provide feedback at www.planetbeing.com/domainnameindustry.

© 2013 | Creative Commons Attribution-ShareAlike 3.0

II. レジストリオペレータへのインタフェース

グローバルドメインと戦略（GDS）

ICANN は、契約やサービスを通じてドメイン名ポリシーを執行しています。ICANN 組織のグローバルドメインと戦略（GDS）は、インターネットコミュニティと連携して政策を実施しています。

GDD の目的は、ドメイン名サービス業界で、選択肢を提供し、競争を促進しながら、安全で安定したドメインネームシステム（DNS）を確保することにより、世界的な公共の利益を実現しながら、レジストラントとエンドユーザーにサービスを提供することです。

サービスデリバリ、技術サービス、グローバルサポート、GDD アカウントおよびサービスは、お客様と関わり合いを持つことがある GDS 傘下のチームです。

- **サービスデリバリ** - サービスデリバリチームのミッションは、タイムリーで一貫性があり、予測可能な方法で、申請者と契約当事者に、定義された再現性のあるサービスとプロセスを提供することです。このようなサービスには以下が含まれます。レジストリサービス評価方針（RSEP）要求、レジストリオペレータ名の変更、管理の変更、および重要下請委託（MSA）の割り当て。
- **技術サービス** - このチームは、技術的なプロジェクトを管理し、DNS に関連する技術的な問題に関する専門分野の知識を提供する責任があります。
- **グローバルサポート** - グローバルサポート（GS）チームは、レジストリオペレータに関する質問や懸念に対する最初の問い合わせ先になります。このチームは、ICANN が契約している組織と一般のインターネットコミュニティに対して 5x24 のグローバルなサポートを提供します。ご質問がある場合は、命名サービスポータルで一般的な問い合わせのケースを開くか、globalsupport@icann.org に電子メールを送信してください。
- **GDD アカウントとサービス** - このチームは、レジストリオペレータやレジストラが契約上の義務を履行できるようにサポートし、ドメイン名市場にサービスを提供します。世界各地に配属されたチームは、レジストリオペレータとの協力により、セキュアで安定し、弾力性のあるドメインネームスペースを実現します。

各レジストリオペレータには、問題をエスカレーションする問い合わせ先となるアカウントマネージャが割り当てられます。アカウントマネージャは、ICANN 組織内のレジストリオペレータのリエゾンであり、ICANN 組織全体にレジストリオペレータのニーズを伝えます。アカウントマネージャは、電子メール、定期的な電話会議、または ICANN イベントでの対面のミーティングによる定期的なコミュニケーションを通じて、レジストリオペレータのビジネスニーズと課題を常に把握します。アカウントマネージャは、レジストリオペレータと直接連絡を取ったり、レジストリを代表する第三者とのオープンなコミュニケーションラインを持つことにより、問題を解決できるようにプロアクティブに取り組み、教育用のリソースと教育機会を提供します。担当のアカウントマネージャがわからない場合は、globalsupport@icann.org までご連絡ください。

基本レジストリ契約では、レジストリオペレータがトップレベルドメイン名を運用する権利、義務および条項を定義しています。レジストリオペレータが ICANN 組織からの同意または承認を通知あるいはリクエストする必要がある状況において、そのプロセスを促すためのサービスが開発されました。サービスマネージャは、これらのレジストリサービスの計画、設計、実装、および保守を担当します。

さらに、GDD アカウントおよびサービスチームは、実装計画の作成、[実装レビューチーム](#)との調整、トレーニングの提供、一般および関連するステークホルダーへのアウトリーチ活動の実施を通じて、ICANN [コンセンサスポリシー](#)を施行します。

ICANN のコンプライアンス部門

[ICANN 契約遵守](#)チームは、レジストリオペレータのレジストリ契約、コンセンサスおよび一時ポリシーの要件を監視し、強制します。このチームは、基本レジストリ契約の 2.11 項に従ってレジストリの運用をモニタリングおよび監査し、潜在的な違反に対応します。レジストリオペレータは、ICANN 契約遵守チームからの問い合わせや通知に即座に対応しなければなりません。適切なタイミングで対応できない場合、問題がエスカレーションされ、問題が修正されないと、契約違反となる恐れがあります。

レジストリオペレータ向け組織

(アルファベット順)

- [ブランドレジストリグループ \(BRG\)](#) - BRG は、ドメイン名業界で Brand TLD を強化するという目標を共有する企業団体です。BRG の目的は、会員の集团的利益を支援し、会員が Brand TLD から最大の価値を受けることができるように支援することです。BRG は、gTLD レジストリステークホルダーグループ (RySG) の準会員です。
- [ジェネリックドメイン名支持組織 \(GNSO\)](#) - GNSO は小規模なステークホルダーグループをまとめ、[部会](#)やその他の団体を結集し、政策を策定し、コンセンサスを形成し、gTLD に関連する勧告を ICANN 理事会に提出するための[支援組織](#)を形成します。
- [geoTLD.group](#) - geoTLD.group は、都市、地域、言語または文化が異なる地理的な TLD の利益を表す国際的な非営利の会員制団体です。メンバーには、政府機関、企業、団体などが含まれます。geoTLD.group は、gTLD レジストリステークホルダーグループ (RySG) の準会員です。
- [gTLD レジストリステークホルダーグループ \(RySG\)](#) - RySG は、GNSO のメンバーであり、gTLD レジストリオペレータ間のコミュニケーションを推進し、RySG の見解を GNSO 評議会、ICANN 理事会、および ICANN コミュニティの他の参加者に伝達します。特に、インターネットや DNS の相互運用性、技術的信頼性、運用の安定性に関連するコンセンサスポリシーを重視しています。RySG の主たる役割は、すべてのレジストリオペレータの利益を代表することです。

III. 継続的レジストリ運用

- [譲渡および管理の変更](#) - レジストリ契約の譲渡、およびレジストリオペレータの管理の変更は、基本レジストリ協定で規定される2つのタイプのトランザクションです。管理の変更には、レジストリオペレータの管理団体の変更が含まれる場合があります。特定のトランザクションに適用される ICANN のプロセスやリクエストを提出する方法についての詳細については、[譲渡および管理の変更](#)の Web ページを参照してください。
- [重要下請委託 \(MSA\) の変更](#) - 重要下請委託 (MSA) の変更とは、DNS 解決など、gTLD レジストリの1つ以上の重要機能に関連する下請契約の変更を指します。これは、通常、バックエンドサービスプロバイダまたはレジストリサービスプロバイダ (RSP) とも呼ばれるバックエンドレジストリオペレータを変更するレジストリを指します。リクエストの提出に関する詳細については、「[重要下請委託変更ガイド](#)」を参照してください。
- [継続的運用証書 \(COI\) サービス](#) - COI (信用状またはキャッシュエスクロー契約) は、レジストリによる gTLD の運用で問題が発生した場合に、gTLD に関連する重要なレジストリ機能を継続して提供するために十分な財源を確保します。COI 義務リリースサービスは、RO が RA の仕様書 8 にしたがって6年間の COI の義務を果たした後に、不要になった COI を解除します。COI 修正サービスでは、COI の価値やその詳細 (最終的な有効期限など) の変更を要求できます。
- [コミュニティ gTLD 変更要求](#) - コミュニティ gTLD 変更要求の手続きは、コミュニティ gTLD レジストリオペレータが、コミュニティ登録ポリシーを削除することなく、レジストラントの資格や名前選択要件を過度に拡大または縮小したり、TLD コミュニティに重大な悪影響を及ぼすことなく、仕様 12 を変更できるようにします。[コミュニティ gTLD 変更要求ハウツーガイド](#)では、リクエストの提出方法、必要な補足資料、およびリクエストが所定の[手続き](#)に則っていることを確認するための ICANN 組織の評価方法について説明しています。
- [データエスクローエージェント \(DEA\) 変更要求](#) - レジストリオペレータは、基本レジストリ契約の 2.3 項と仕様 2 に記載されている DEA 要件を満たす必要があります。DEA の変更を提出するには、命名サービスポータルにログインし、詳細な指示に従って要求を送信してください。
- [レジストリ協定終了](#) - 基本レジストリ契約では、いずれかの当事者が下記等、レジストリ協定の特定要件にしたがって終了することができるものとします。
 - 4.3 項およびサブセクション - ICANN 組織による終了
 - 4.4 項およびサブセクション - レジストリオペレータによる終了
- [レジストリオペレータの名称変更](#) - レジストリオペレータがその組織名を変更し、また同変更が管理の変更の結果でない場合、レジストリオペレータは、レジストリオペレータ名変更サービスを使用して、ICANN 組織に当該の変更を通知する必要があります。要求を提出するプロセスは、「[レジストリオペレータ名の変更ハウツーガイド](#)」に記載されています。

- [レジストリ - レジストラ契約 \(RRA\) 修正手順](#) - RRA 修正手順は、RRA 修正案を検討するプロセスで、レジストリオペレータは、かかる修正に関して ICANN 組織の承認を取得する必要があります。このプロセスは、ICANN 組織が RRA の修正を承認するか、変更を解決する前にレジストラの意見（および、該当する場合はパブリックコメント）が確実に検討されるよう設計されています。
- [レジストリサービス評価ポリシー \(RSEP\)](#) - RSEP は ICANN のコンセンサスポリシー策定プロセスを通じて策定されました。RSEP プロセスは、基本レジストリ契約および [RSEP の 1.1 項](#) で定義されているレジストリサービスを追加、変更、または削除するための仕組みです。「[RSEP ハウツーガイド](#)」は、ICANN が提案されたサービスについて、RSEP で定義されるセキュリティ、安定性、競争への影響を[評価する](#)方法を説明しています。
- [IDN テーブル：更新と公開](#) - レジストリ契約の仕様 6、1.4 項に定めるように、以前に承認された IDN テーブルを更新し、IANA リポジトリでこれらのテーブルに反映させることを希望するレジストリオペレータは、IDN テーブル：更新と公開のサービスを使用します。ただし、新しい言語やスクリプトの自らのレジストリ契約への追加を希望するレジストリオペレータは、[IDN サービス：追加、変更、削除](#)のサービスを使用する必要があります。

IV. 便利なツール、レジストリリソース、および追加情報

日々のレジストリ運用は、基本レジストリ契約に従って、gTLD が存続している期間中継続されます。gTLD の日々の運用に役立つツールとレジストリリソースを以下に示します。

便利なツール

- [集約型ゾーンデータサービス \(CZDS\)](#) - [ゾーンファイル](#)は、ドメイン名とインターネットプロトコル (IP) アドレスと他のリソースとの間のマッピングを示したテキストファイルです。ゾーンファイルに含まれている情報は公開されており、基本レジストリ契約の仕様書 4 で規定されているように、すべてのインターネットユーザーがアクセスできます。このデータにアクセスするユーザーには、悪意のある動作、スパム、およびマルウェアを追跡するドメイン名のセキュリティ専門家、タイポスクワッシング、商標侵害、または類似の悪用を特定する法律の専門家、市場動向やドメイン名として使用されているトレンド用語を調査する学者が含まれます。

[CZDS](#) は、ゾーンファイルにアクセスしてダウンロードできる一元的なアクセスポイントを提供します。アクセス要求は、基本レジストリ契約の仕様 4、2 項で定義されている条件に従って、レジストリオペレータによって承認または拒否されなければなりません。一括処理によって、保留中の要求リストの選択ボックスを使用して複数の要求を同時に簡単に処理できます。デフォルトでは、アクセス期間は 4,000 日に設定されています。ただし、レジストリオペレータは、gTLD のアクセス期間を 90~4,000 日に変更で

きます。また、レジストリオペレータは **CZDS** を使用して、ゾーンファイルアクセス要求を自動で承認でき、レジストリオペレータが別途介入することなく、各要求を承認できます。オフラインで処理するために、カンマ区切り値 (CSV) ファイルに要求をダウンロードすることもできます。[CZDS ユーザーガイド](#)とウェビナーの録音を、[icann.org](#) の **CZDS** ページから入手できます。

- [命名サービスポータル](#) - 命名サービスポータルは、レジストリオペレータが **ICANN** 組織とコミュニケーションする主要な手段になっています。安全な通信チャネルを提供し、認証されたユーザーは、基本レジストリ契約および **ICANN** 組織との関係の管理に関連するさまざまなサービスを要求できます。そのため、レジストリオペレータは、レコードの連絡先が最新であることを必ず確認するようにしてください。[ユーザーガイド](#)とウェビナーの録音を、[icann.org](#) の [レジストリオペレータ向け命名サービスポータル](#) ページから入手できます。命名サービスポータルにログインできない場合は、globalsupport@icann.org まで電子メールでお問い合わせください。
- [Registry Reporting Interface \(RRI\)](#) - RRI は、基本レジストリ契約の仕様 2 および 3 に記載されている報告の規定を遵守するために、**ICANN** 組織からレジストリオペレータおよびデータエスクローエージェントに提供するインターフェイスの 1 つです。認証情報は、gTLD の委任前に、オンボーディングプロセスの一環として提供されます。アクセスできない場合は、globalsupport@icann.org に電子メールを送ってください。注：[ICANN Registry Interfaces の文書](#)の一番上付近には、文書の各バージョンへのリンクが記載されています。必ず最新バージョンを参照してください。
- [Root Zone Management \(RZM\) システム](#) - RZM は、既存のレジストリオペレータがドメイン名委任の継続的保守を実施するために、変更を送信するために使用されます。この変更には、ドメイン名の主要連絡先や gTLD のネームサーバー構成の更新が含まれます。変更を提出する [プロセス](#)の詳細については、root-mgmt@iana.org まで電子メールでお問い合わせください。
- [サービスレベル契約 \(SLA\) モニタリングシステム API 仕様 \(MoSAPI\)](#) - **ICANN** の MoSAPI を利用することで、レジストリオペレータは gTLD の状態をほぼリアルタイムで監視し、訂正処置をすぐに行うことができます。また、SLA モニタリングシステムのプローブノードのリストを取得できます。このシステムは、gTLD と国コードトップレベルドメイン (ccTLD) の両方のオペレータが使用できます。

[icann.org](#) の [レジストリオペレータ向けのリソース](#)

- [icann.org](#) - [icann.org](#) の Web サイトでは、[ポリシーの更新](#)、レジストリサービス、最新の業界イベントなど、豊富なリソースと情報を提供しています。[レジストリオペレータとレジストリリソース](#) ページにアクセスして、[よくある質問 \(FAQ\)](#) などの役立つ情報を入手してください。
- [技術的レジストリ運用に関するメーリングリスト](#) - **ICANN** 組織は、コミュニティの環境で、技術的な通知を入手したり、質問したり、メンバーの技術的な問題や質問を解決したりするために登録できるメーリングリストを運用しています。

- [新しいgTLDプログラムのケーススタディ](#) - 新たなgTLDの認知度を高めるためのICANN組織のグローバルな取り組みの一環として、すべてのレジストリオペレータがケーススタディを構築するためにICANNに協力するように求められています。これらのケーススタディは、背景情報やビジネスの目的などを含む、gTLDの事例について説明します。これらは、教育資料として使用されることを目的としています。参加して自社のケースを共有する方法については、globalsupport@icann.orgまで電子メールでお問い合わせください。
- [契約当事者とのコミュニケーション](#) - ICANNでは、レジストリオペレータやGDDステークホルダーの皆様には様々な方法で情報を提供しています。[契約当事者とのコミュニケーション](#)のページにアクセスして、GDDと契約当事者との長年にわたるメールのコミュニケーションおよび法的な通知を参照できます。
- [オープンデータ](#) - ICANNオープンデータプログラムでは、ドメイン名市場指標、識別子テクノロジー健全指標、レジストリ機能の活動レポート、レジストラごとのトランザクションレポートなど、ICANNコミュニティのローデータに包括的にアクセスできます。これらのデータセットを参照し、最新の更新情報、最新のダウンロード、最新のAPIコールにアクセスするには、ユーザーがICANNアカウントにログインする必要があります。

追加情報

- **子どもの権利** - ブエノスアイレスでの声明では、国連の子どもの権利条約に沿う形で、子どもと子どもの権利の保護の重要性に関する政府諮問委員会の見解が表明されました。ICANNはすべてのレジストリオペレータに対して、この見解を再認識することを求めます。この重要トピックの詳細は、[entry #13 in Annex 1 to ICANN NGPC Resolution No. 2014.02.05.NG01](#)をご覧ください。
- **Trademark Clearinghouse (TMCH) サンライズとクレーム期間** - TMCHの目的は、基本レジストリ契約の1項、仕様7で定義されているサンライズおよびクレームサービスを推進することです。サンライズ期間は、一般登録の前にドメイン名を登録する機会を商標所有者に提供します。**.BRAND TLD**を指定された新gTLD（仕様13）は、gTLDがICANN組織から**.BRAND TLD**として引き続き認定されている限りにおいて、サンライズ期間を提供する必要はありません。

クレーム期間はサンライズ期間に続き、少なくとも一般登録の最初の90日間続きます。クレーム期間中に、[Trademark Database \(TMDB\)](#)に記録されている商標に一致するドメイン名を登録しようとする場合、通知を受け取ります。通知を受けた当事者がそのドメイン名を登録する場合、TMCHは、商標所有者に商標に一致するドメイン名が登録されていることを通知します。

すべてのレジストリオペレータは、オンボードプロセスでTMDBに登録する必要があります。TMDBに登録するために、レジストリオペレータは、TMDBの連絡先情報を命名サービスポータルから提出します。承認されると、ICANN組織は、TMDBプロバイダであるIBMとの登録とテストプロセスについてTMDBの連絡先とやりとりします。TMDBの詳細については、[「サンライズおよびクレーム TMDB レジスト](#)

[リユースマニユアル](#) および [「Trademark Clearinghouse \(商標クリアリングハウス\) の権利保護メカニズム要件のよくある質問](#)」を参照してください。

- [ユニバーサルアクセプタンス \(UA\)](#) - ユニバーサルアクセプタンスは、すべての有効なドメイン名は同等に扱われる必要があるという概念です。ユニバーサルアクセプタンスを実現するためには、インターネットアプリケーションとシステムは、新しい gTLD と国際化ドメイン名 (IDN) を含め、すべての TLD を一貫性のある方法で扱う必要があります。具体的には、システムとアプリケーションは、すべてのドメイン名を受け入れ、検証し、保存し、処理し、表示する必要があります。最新情報については、[Universal Acceptance Steering Group \(UASG\)](#) と [ICANN 組織のユニバーサルアクセプタンス](#) のページをご覧ください。また、ユニバーサルアクセプタンスに対応していないアプリケーションや Web ページの [インスタンスを報告すること](#) もできます。さらに、ユニバーサルアクセプタンスに関する質問や懸念があれば、globalsupport@icann.org に電子メールをお送りください。

V. レジストリオペレータの義務

レジストリオペレータは、基本レジストリ契約に従い、定められている義務を常に履行する責任があります。以下に、これらの義務の概要を示します。多くのレジストリオペレータは、サードパーティのサービスを使用して、RSP から直接、またはレジストリ管理プロバイダと組み合わせて、これらの運用要件を管理します。しかし、基本レジストリ契約における義務は、最終的にはレジストリオペレータに依拠します。

注：「毎日」の頻度は、タスクが毎日特定の時刻に開始して完了することを意味します（たとえば、データエスクロー委託の提出）。「継続的」な頻度は、タスクが特定の開始時刻を持たず継続的であることを差します（たとえば、権利保護メカニズムの支持）。

継続的な義務

- **レジストリサービス評価方針 (RSEP) 要求による新しいレジストリサービスの提出 (承認用) : 第 2.1 条** - 新しいレジストリサービス、レジストリサービスの変更や削除を検討するには、[RSEP サービス](#) ごとに ICANN 組織の承認が必要な場合があります。レジストリサービスの導入について評価され、セキュリティ、安定性、競争上の問題があるかどうか判断されます。
- **コンセンサス ポリシーおよびテンポラリー ポリシーの遵守仕様 1 - [コンセンサスポリシー](#)** は、複数のステークホルダーが関与するプロセスを通じて開発され、レジストリオペレータと認定レジストラの契約上の要件となります。ICANN 組織は、レジストリオペレータに通知を送信し、新しい各ポリシーの発効日と要件を公表します。追加情報は、[icann.org](#) の諮問、[コンセンサスポリシーおよび一時ポリシー](#) ページにあります。
- **ゾーンファイルアクセス : 仕様 4**
 - アクセス許可 (CZDS)

ゾーンファイルは一般に公開し、アクセス要求は、基本レジストリ契約の仕様 4、2 項で定義されている条件に従って、レジストリオペレータによって承認または拒否されなければなりません。[集約型ゾーンデータサービス \(CZDS\)](#) は、ゾーンファイルにアクセスしてダウンロードできる一元的なアクセスポイントを提供します。

レジストリオペレータは、CZDS にアクセスするときに認証する必要がある命名サービスポータルユーザーを定義します。レジストリオペレータのユーザーがリクエストにアクセスして処理する方法や、TLD ごとに設定を変更する方法の詳細は、[「ICANN CZDS 命名サービスポータルユーザーガイド」](#) に定義されています。

○ ICANN アクセス

レジストリオペレータは、基本レジストリ契約の仕様 4、2.3 項に従って、少なくとも毎日、ICANN に対して、自らの TLD のゾーンファイルへのバルクアクセスを提供することとします。

レジストリオペレータは、ICANN がゾーンファイルをダウンロードする方法として、AXFR または SFTP のいずれかを選択しています。レジストリオペレータは、以下の ICANN IP アドレス（IPv4: 192.0.32.224/27、192.0.47.224/27、および 192.0.35.91/32、IPv6 : 2620:0:2d0:211::60/64 および 2620:0:2830:211::60/64）に対するアクセスが許可されるようにする必要があります。

- **特定登録データの公開：仕様 4** - レジストリオペレータは、2023 年 8 月 7 日に[包括的修正案](#)により改正された[レジストリ契約の仕様 4](#)の要件に従って、一般に公開されている登録データディレクトリサービス（RDDS）を運用する必要があります。RDDS とは、仕様 4 の 1.1.1 項で定義されている登録データアクセスプロトコル（RDAP）、および WHOIS ディレクトリサービス（ポート 43 経由で利用できる WHOIS サービス、および仕様 4 の 1.1.4 項で定義されている Web ベースの WHOIS サービス）の総称です。
- **予約ドメイン名：仕様 5** - [icann.org](#) の[予約名ページ](#)には、レジストリオペレータが割り当てまたは使用できないドメイン名に関する情報が記載されています。
- **相互運用性/継続性の標準への対応：仕様 6** - 基本レジストリ契約の仕様 6 では、gTLD の期間中、レジストリサービスの継続、悪用対策、および全体的なレジストリの継続性などを要求しています。レジストリオペレータは、DNS セキュリティ拡張（DNSSEC）の実践書および悪用に関する連絡先情報を gTLD Web サイトに公開する必要があります。
- **国際化ドメイン名（IDN）テーブルの公開：仕様 6** - IDN を提供するレジストリオペレータは、[ICANN IDN 実装のガイドライン](#)を遵守し、IDN テーブルを IANA リポジトリに公開する必要があります。

- **権利保護メカニズムの支持 (RPM) :** 仕様 7 - [RPM](#) は、商標所有者の知的所有権を保護するためのセーフガードです。RPM には、[Trademark Clearinghouse 要件](#)、[早期差止統一 \(URS\)](#)、および[商標登録後紛争解決手順 \(PDDRP\)](#) が含まれます。
- **継続的運用手段 (COI) の保持 :** 仕様 8 - 基本レジストリ契約の仕様 8 に従って、レジストリオペレータは、レジストリ契約の発効日から 6 年間、[COI](#) を維持する必要があります。COI は、緊急時の移行の際に 5 つの重要なレジストリ機能に対応するための十分な財源を提供する必要があります。
- **レジストリオペレータ行動規範 :** 仕様 9 - 行動規範は、gTLD のレジストラントを保護するために作成された一連のガイドラインです。レジストリオペレータは、ICANN 組織から免責されない限り、新しい基本 gTLD レジストリ契約の仕様 9 に定義されている行動規範に従うことが義務付けられています。
- **レジストリのパフォーマンスの維持 :** 仕様 10 - 基本レジストリ契約の第 2 条、2.13 項に定義されているように、レジストリオペレータは、仕様 10 で定義されている性能仕様を遵守する必要があります。
- **公益のための誓約の遵守 (PIC) :** 仕様 11 - 仕様 11 には次の 4 つの項があります。
 - 1 項では、レジストリオペレータは 2013 RRA に署名したレジストラのみを使用することを規定しています。
 - 2 項*には、レジストリ契約に拘束約定として追加するように要求された gTLD 申請のセクションが含まれます。
 - 3 項には、レジストリオペレータは、悪用を禁止する規定を RRA に追加し、セキュリティ脅威レポートを保守し、登録ポリシーにおいて透過的な方法で運用する必要があることが規定されています。追加のセーフガードが一部の gTLD に適用される場合があります。
 - 4 項*には、申請に含まれていないものの、レジストリ契約に拘束約定として組み込むようにレジストリオペレータが要求された追加の誓約が含まれます。

*申請者のためのオプションであり、すべてのレジストリ契約に含まれるものではありません。

- **必要に応じたコミュニティ登録ポリシーの実施 :** 仕様 12 - gTLD がコミュニティアプリケーションとして承認された場合、仕様 12 は、レジストリオペレータが仕様に記載されているすべてのコミュニティ登録ポリシーを実施し、遵守することを義務付けています。
- **仕様 13 .BRAND 要件の遵守 :** 仕様 13 - 仕様 13 は、基本レジストリ契約に対する適切な .BRAND TLD の変更について規定しています。 .BRAND TLD のレジストラントは、レジストリオペレータまたはその関係者、あるいは商標ライセンサーのみとなり、TLD のすべてのレベルでドメイン名に関連する DNS レコードを管理するように求める要件があります。 .BRAND TLD の定義の要件が満たされていることを確認するために、年次証明書も ICANN 組織に提出する必要があります。
- **レコードのすべての連絡先が最新であることの確認 - 連絡先がレジストリオペレータの組織および関連の請負業者で変更されると、レジストリオペレータは命名サー**

ビスポータルからケースを提出して、レコードの連絡先を更新する必要があります。ICANN 組織は、通知や請求書の送信などにこのデータを利用しているため、このデータは完全である必要があります。データが不完全であると、問題が不正にエスカレーションされる可能性があります。

さらに、IANA が保持する TLD の記録に登録されているスポンサー組織、管理/技術担当の連絡先の更新については、IANA の手順 (<http://www.iana.org/domains/root>) に従ってルートゾーン変更要求を提出してください。

- レコードの「通知」連絡先が正確であることの確認 - 基本レジストリ契約では、ICANN 組織の契約要件に関する一定の通知はレジストリオペレータから指定された連絡先に送信される必要があると規定しています。この情報を更新するには、命名サービスポータルを介してケースを提出します。この役割は重要であることから、基本レジストリ契約の [7.9 項](#)では、レジストリオペレータに対し、変更後 30 日以内に連絡先の変更を ICANN 組織に通知するよう要求しています。
- レコードの「相互所有情報」が正確であることの確認 - レジストリオペレータは、2.9 (b) 項に従って、必要に応じて ICANN 組織に当該関係者との関係の通知を提供する必要があります。当該関係を ICANN 組織に通知するために、レジストリオペレータは命名サービスポータルで「相互所有情報」のケースタイプを使用できます。

毎日の義務

- データエスクロー委託の提出および通知の送信：仕様 2 - レジストリオペレータは、[ICANN が承認したデータエスクローエージェント \(DEA\)](#) と連携し、仕様 2 の規定に従ってデータエスクローサービスを提供する必要があります。また、仕様 2 の 7 項では、レジストリオペレータによって委託が検証されたことを確認し、正確であることを証明する書面を、委託時に生成されたレポートのコピーと共に、ICANN 組織に提出することをレジストリオペレータに義務付けています。

毎週の義務

- 登録データへのバルクアクセスの付与 (BRDA)：仕様 4 - レジストリオペレータは、仕様 4 の 3.1 項に記載されている最新の登録データを ICANN 組織に毎週提供する必要があります。レジストリオペレータは、以下の ICANN IP アドレス (IPv4: 192.0.32.224/27、192.0.47.224/27、および 192.0.35.91/32、IPv6 : 2620:0:2d0:211::60/64 および 2620:0:2830:211::60/64) に対するアクセスが許可されるようにする必要があります。

毎月の義務

- トランザクションレポートおよび機能レポートの提出：2.4 条および仕様 3 - 各カレンダー月の終わりから 20 日以内に、レジストリオペレータは、仕様 3 に記載されている形式で Registry Reporting Interface (RRI) を介してトランザクション報告書を提出する必要があります。

四半期ごとの義務

- **レジストリレベルの料金の支払い：6条** - レジストリオペレータは、四半期ごとに6,250米ドルの固定登録手数料を支払う必要があります。
- **レジストリレベルの取引料金の支払い：6条** - レジストリレベルの取引料金は、該当する四半期のドメイン名の初期または更新登録の年間増分数に0.25米ドルを乗算した金額に相当します。レジストリレベルの取引料金は、任意の四半期に、あるいは次の任意の4四半期の総計でgTLDに50,000以上のトランザクションが発生するまで、適用されないものとします。
- この料金は、四半期の終了後、月末に発行される四半期の請求書に表示されます。2018年7月31日より、請求書は、特段の要求がない限り、電子メールのみで送信されます。要求があった場合にのみ、請求書は郵送されます。6条の6.1(b)項に基づき、請求書の日付から30日以内に支払が完了する必要があります。請求書の郵送を継続したり、請求先の連絡先を更新するには、globalsupport@icann.orgまで電子メールでご連絡ください。
- 請求書に記載されているICANNの銀行口座番号は、申請段階や委任前の段階における送金に使用された元の口座番号とは**異なります**ので注意してください。お客様の組織で更新されたベンダー設定文書が必要な場合や、請求書に注文書を追加する必要がある場合は、命名サービスポータルで一般的なお問い合わせのケースを開いて要求を送信してください。料金に関する追加情報は、[ICANNの請求と支払い](#)ページの公表された[請求に関するFAQ](#)をご覧ください。

毎年の義務

- **年次証明書と内部審査結果の提出：仕様9および仕様13** - 各年の終わりから20日以内に、レジストリオペレータは内部審査を実施し、審査結果をICANN組織に提供する必要があります。このような審査は、関連するgTLDが.BRAND TLDの定義の要件を満たし、該当する場合に、行動規範を確実に遵守させるために求められています。[よくある質問](#)に対する回答を提供するためのFAQが公開されています。

